

今週の大阪・関西万博 **週報** (11/26～12/2)
～ 開催まで あと **131** 日です! ～



©Expo 2025

1. 参加国の状況

- 11/26 (火)、トルコは、協賛するターキッシュ エアラインズ主催のイベントで同国パビリオンのイメージを初公開。トルコの国旗がモチーフ。テーマは「文明の黄金時代 (Heyday of Civilizations)」。展示を通じて人類が直面する課題への革新的な解決策を示す予定。



【写真提供】: 駐日トルコ大使館

- 11/27 (水)、シンガポールは、同国パビリオンの外観工事が完了した旨発表。パビリオン前面に設置された赤い球体が特徴。球体を覆う約1万7000枚の赤い円盤には、リサイクルされたアルミ素材を使用。

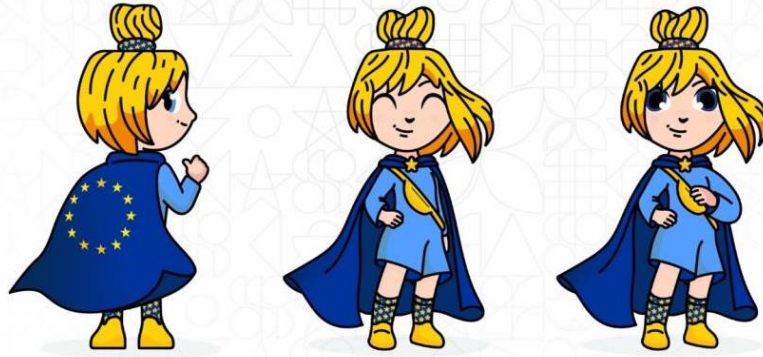


【出典】: The Singapore Pavilion, Expo 2025 Osaka

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000153582.html>



- 11/28（木）、欧州連合は、パビリオン公式マスコット「ヨーロッパ(Europa)」を公表。連帯、自由、創造性、持続可能性といった欧州連合が重視する精神・価値・未来のビジョンを体現するキャラクター。「ヨーロッパ大陸」の語源となったギリシャ神話の王女にちなんで命名。



【出典】: https://eu-at-world-expos.europa.eu/news/introducing-europa-official-mascot-eu-expo-2025-osaka-2024-11-28_en



- 11/28（木）、イタリアは、フリウリ＝ヴェネツィア・ジュリア自治州のフェドリガ知事の建設現場への訪問に合わせ、建設中のパビリオンを公開。同国パビリオンは、「ルネッサンスの理想都市」を近代的に再解釈した木造建築。内部には、イタリアの豊かな創造性を体現した劇場を設置予定。



【出典】: https://www.instagram.com/p/DC6e5TYIR3Q/?img_index=6&igsh=bm1INH1YzkyaGJ4



- 11/29（金）、タイは、パビリオン公式マスコットのプーム・ジャイのお披露目イベントを開催。4つ耳と5つ目は、仏教において説かれる徳目の一つである四無量心を表現。11/30（土）及び12/1（日）には、大阪駅で同国パビリオンの概要を展示。



【出典】 左: <https://www.instagram.com/p/DC-0AcNvnlf/?igsh=dGVxdGNjdDNzbnVh>

右: 博覧会協会



- 11/29（金）、外務省ホームページにおいて、ウクライナが新たに公式参加国となるとともに、ギリシャの参加が取りやめとなる旨を公表。

【出典】外務省 HP: https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/ec/page22_003546.html



【現在の参加国等の状況】 （11月29日現在）

- ・ 170 の公式参加者（161 か国・9 国際機関）が参加表明済み。
 - うち、公式参加契約締結済：145（139 か国・6 国際機関）
 - うち、単独館：70（67 か国・3 国際機関）
 - 共同館：100（94 か国・6 国際機関）

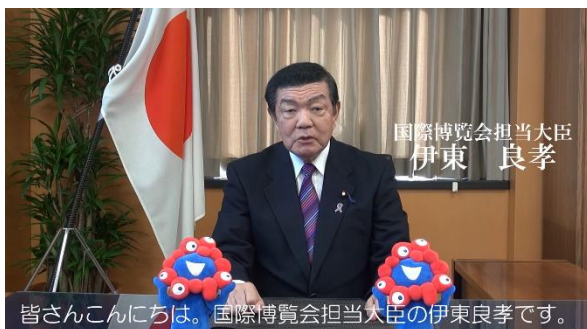
2. 今週・先週の主な活動

- 11/19（火）、露木・警察庁長官が万博会場を視察。夢洲の会場とその周辺を自ら確認。翌 20 日（水）には、万博開催地を管轄する大阪府警を往訪し、安全・安心の確保に向けた万全の取組を講じるよう訓示。

【写真提供】: 博覧会協会



- 11/27（水）、内閣官房（国際博覧会推進本部事務局）は、岐阜市において万博をテーマにしたシンポジウムを開催。伊東・万博担当大臣、武藤・経済産業大臣がビデオメッセージを寄せ、古田・岐阜県知事、村瀬・岐阜県商工会議所連合会会長が来賓挨拶。スペシャルサポーターのはるな愛さんらによるトークセッション、岐阜県内の万博を契機とした取組の紹介などが行われた。



【写真提供】内閣官房（国際博覧会推進本部事務局）

- 11/22(金)、伊東・万博担当大臣は、日仏クラブ東京総会の「スポーツ・文化の力」セッションに登壇。「万博を通じて海外との国際交流を深め、更には両地域の活性化につなげていきたい」と挨拶。また、河瀬直美テーマ事業プロデューサーも登壇し、自身のパビリオンについて紹介。



【写真提供】内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)

(写真2枚目)左から

河瀬直美テーマ事業プロデューサー、伊東大臣

(写真3枚目)左から

下川駐仏大使、セトン駐日大使、伊東大臣、

アッセンブロワ議長(Orange 理事長)

古田議長(富士通株式会社取締役会長)

- 11/27 (水)、関西財界の訪中国は北京市内にて大阪・関西万博 PR イベントを開催。佐藤基嗣 関経連副会長、李慶霜 中国国際貿易促進委員会副会長の挨拶の後、日本政府観光局(JNTO)の佐藤所長、博覧会協会の小林局長らが登壇して、日本観光や万博の見所を説明。ミyakumiyakuとの記念撮影や万博関連グッズの抽選会なども実施。



【写真提供】博覧会協会

- 11/29（金）、博覧会協会は、「医療救護対策実施計画」を公表。昨年8月に公表した基本計画を前提に、会場内での医療救護施設・体制や傷病者発生時の対応について、より具体的な計画を盛り込んだもの。

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241129-02/>



運営時間:9:00~22:00

(16時30分以降は西ゲート診療所と応急手当所に集約)



- 12/1（日）、毎日放送は「1万人の第九 EXPO 2025」と題した合唱イベントを万博開催初日(来年4/13)朝に開催する旨を発表。指揮は世界的に著名な指揮者の佐渡裕氏。大屋根リングとウォータープラザの2つの拠点を結んで、NTTグループの最先端の通信技術を用いた「低遅延遠隔合唱」を実現。

- 日 時:2025 年 4 月 13 日(日)9:00~9:30
- 演 奏:ベートーヴェン交響曲第 9 番二短調作品 125「合唱付き」第 4 楽章
- 公式 Web サイト:<https://www.mbs.jp/daiku-expo/> (合唱団募集 HP)



©MBS1万人の第九 EXPO2025

【出典】毎日放送プレスリリース https://www.mbs.jp/kouhou/news/log/20241201_6242.shtml



- 11/29(金)、内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)は、日本各地の自治体と外国の人的交流を促進するための「万博国際交流プログラム」について5件を追加認定。新規に登録されたのは、宮城県利府町(ガーナ)、東京都渋谷区(トルコ)、神奈川県横浜市(ケニア)、兵庫県西宮市(ソロモン諸島)、奈良県橿原市(ブルキナファソ)の5自治体。

出典:内閣官房 HP

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/pdf/09_touroku.pdf



- 11/28(木)、内閣官房の EXPO スクールキャラバン 事業の一環で、品川区立荏原第五中学校にて、福岡・テーマ事業プロデューサーが講師として出前授業。ゴキブリや蚊を題材に、いのちの意味を「虫」の目線でも見つめ直してみる素材を提供。



【写真提供】内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)

- 11/13(水)、大阪府は、万博の円滑な準備・運営を確保するため、警備上必要と考えられる期間や地域等についてドローン等の規制を行う条例を制定。11/28(木)には具体的な対象地域について告示。来年1/19(日)より規制開始予定。

【参考】https://www.pref.osaka.lg.jp/o030010050/drone_jyorei2.html



<今後の予定>

- 12/7(土)～8(日):『想像以上！を、体験だ！まわる！EXPO PLAYPARK』@イオンモール高知 本館 専門店街1階「南コート」

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241129-01/>



- 12/18(水)、12/20(金)、「修学旅行等における2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の活用に関する説明会(第2回)」

1回目:12月18日(水)15:00～16:00

2回目:12月20日(金)15:00～16:00

※1回目と2回目の説明会は同様の内容で実施予定

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241128-02/>



□ EXPO スクールキャラバンの当面の実施スケジュール等

日時	学校名（授業実施主体）
2024/12/3(火)	角田市立横倉小学校（くら寿司）
2024/12/4(水)	米原市立柏原小学校（IHI）
	生駒市立俵口小学校（青木あすなろ建設）
	千葉県立館山総合高等学校（商船三井）
2024/12/5(木)	大分県立中津支援学校（三菱総研DCS）
	埼玉県立戸田翔陽高等学校（鹿島建設）
	愛媛県立今治北高等学校（きんでん）
	神山町神山中学校（福岡プロデューサー）
2024/12/6(金)	越前町立糸生小学校（前田道路）
	奈良女子高等学校（中島プロデューサー）
	翔和学園（石黒プロデューサー）
2024/12/9(月)	酒田市立第四中学校（KDDI・日立製作所）
	愛媛県立北宇和高等学校（クボタ）
	八王子市立館小中学校（オリンパス）

<公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら>

<https://www.expo2025.or.jp/>



3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 737 万 3,023 枚（2024 年 11 月 27 日現在）

4. 主要な指摘事項と事実関係

(1) 会場建設費予備費の執行について

指摘事項

- メタンガス爆発事故を受けた安全対策費や、海外パビリオンのタイプ変更に伴う対応費などとして、博覧会協会は、予備費から 62 億円を使う方針で調整中。

【事実関係】

- これまで、メタンガス安全対策や海外パビリオンの出展形態の変更といった予見できなかった事象への対応として、会場建設費の予備費を執行する可能性があるとの方針は、博覧会協会理事会でも説明され了承済みであり、政府の大阪・関西万博予算執行監視委員会においても議論されてきたところ。最新の見積もりでは、それらに要する費用は約 87 億円となる見込み。
- 資材高騰が当初の想定よりも沈静化していることや、博覧会協会において会場建設費の効率的な執行等に努めてきたことなどから、約 25 億円の費用を縮減。その結果、現時点での予備費執行として約 62 億円が見込まれることとなった。
- なお、会場建設費の総額 2,350 億円に変更はなく、予備費 130 億円の範囲内で対応することになる。

参考: 2025 年大阪・関西万博推進本部 第 12 回会議

https://www.pref.osaka.lg.jp/o030010050/bampaku_suishin/2025bampaku_suishin/banpakuhonbu12.html



(2) 令和 6 年度補正予算について

指摘事項

- 補正予算の中で、万博関連で増額になっているものはあるのか。

- 会場建設費、日本政府館の建設等のための費用、途上国等の出展支援のための費用は、今年2月にお示した「万博に関連する国の費用の総額見通し」から変更ない。
- 一方で、①全国的な機運醸成等に要する費用、②会場内の安全確保に万全を期するための費用については、現時点において必要となる額を積算の上で計上している。
- 全国的な機運醸成等に要する費用については、今年2月の公表時に「約40億円プラス今後の費用」としていたところ、この「今後の費用」の一部として、今回の補正予算に約 29 億円を計上した。
- 会場内の安全確保に万全を期するための費用については、引き続き高い水準での安全確保対策が求められている中で、必要な額として約 249 億円を計上し、安全確保に万全を図ることとした。